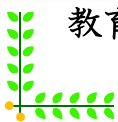
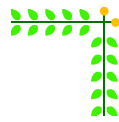




湯之谷小学校だより



教育目標：一步前へ 自ら考え 力を合わせ やりぬく 令和4年11月4日



【学校 HP】 <https://uonuma-school.com/ed05/>

感動の響き！校内音楽発表会

10月22日(土)。午前日程で、音楽発表会を行いました。感染症拡大防止のため、会場への入場制限とZoomでのライブ配信をさせていただきました。

すべての学年が、2学期最初から精一杯練習に取り組んできました。特に1年生は、初めての音楽発表会でしたが、心身ともに入学当初から大きく成長した姿が見られました。

音楽には完成がありません。練習段階で各学年の歌や演奏を見た際、その時点で100点をあげました。しかし、それで終わりではなく、200点にも300点にもすることができるとも伝えました。自分たちより上の学年の発表を見て、「来年はこんな発表ができるようになりたい。」と目標をもつ子どもたちです。

自分自身で、そして仲間とともに心を一つにして感動を味わいながら、今できる精一杯の音色を響かせてお届けすることができ、子どもたちも充実感に浸っていました。

(紙面では写真が小さく、申し訳ありません。ホームページにも掲載していますので、そちらもぜひご覧ください。)



学校賞をいただきました！ ～ 第28回 宮柗二記念館全国短歌大会 ～

魚沼市が輩出した歌人、宮柗二の名前を冠した短歌大会において、多数の入賞があり、学校賞をいただきました。(小学生の部は1,736首の応募。)

新潟日報社賞	6年：「飛び込んだ 打球は速い サードゴロ グラブにかすり はじけて飛んだ」
宮柗二 記念館長賞	5年：「妹の 風にゆれてる ワンピース この夏だけの ひまわり畑」 6年：「ドアノブに 一匹カエル ついていて とびらの前で 五分が過ぎる」
秀逸	5年：「夏休み 宿題やって 思い出す 二学期いない 産休の先生」 6年：「水ポトリ まどのガラスに 夏の雨 山のおくから 光が差した」
佳作	3年：1名 5年：2名 6年：3名

6年家庭科：ミシン縫いに強力助っ人！ ～ コミュニティ・スクール ～

先日、6年生の家庭科授業で、ミシンを使っての裁縫活動です。学校のミシンは、少しずつ補充購入したり修理したりしているため、新旧の違いやメーカーの違い、さらには機械ごとの癖まであります。現在在籍している子どもたちのご家庭では、ミシンがないというご家庭もかなりあるのではないのでしょうか。したがって、多くの子どもたちは、学校の家庭科授業で初めてミシンにふれることとなります。



当然、担任が一人で説明し、作業の進捗状況を見ながら個別にサポートしていくこととなります。するとどうなるか。「先生！」と呼ぶ声があちこちでもこっちでも飛び交い、まさに「猫の手も借りたい」状況になるわけです。

そこで、コミュニティ・スクールの出番です。学校運営協議会のコーディネーターが呼び掛けてくださり、今回はコーディネーターの方ご自身に加え、2名の方が助っ人に来てくださいました。本当に本当に助かりました！子どもたちも「先生！先生！」と呼び続ける必要がなく、安心して活動に取り組むことができました。今回は「ミシンの先生」でしたが、コミュニティ・スクールの活動は「先生」としてだけでなく、「子どもたちと一緒に」活動するだけでも十分です。

学校には、実にいろいろな活動があります。今後も、子どもたちの活動への助っ人協力依頼や、「一緒に（久しぶりに）〇〇してみませんか？」メッセージがあるかと思います。そのときは、ぜひ前向きにとらえていただき、気軽に学校に足を運んでいただければ幸いです。

中学校生活に向けて ～ 6年：湯之谷中 部活体験 ～

10月28日（金）。6年生が湯之谷中学校に出向き、部活動体験をしてきました。各種報道でも伝えられているとおり、中学校の部活動は今、運営を地域へ移行する取組が進められています。湯之谷中でも当然それを視野に入れ、なおかつ、生徒数の減少に対応する体制づくりを進めています。



今回の部活動体験では、6年生と中学生が直接的に交流し、「先輩・後輩」の間柄も先取り体験することができました。多くの児童にとって、中学生になった際の自分を想像し、期待に胸を膨らませる機会になったことと思います。本当に楽しみです。

「親子de読書」しませんか？

10月28日（金）から11月10日（木）まで、校内読書旬間を行っています。図書委員会の各種取組に加え、級外職員による読み聞かせが目玉企画です。高学年でも、絵本の読み聞かせをすると、目をキラキラさせて聞き入ります。また、「読書をたくさんする子どもは学力が高い」との（当然のような）学力検査結果も出ています。大人が本を読む姿を見せるだけでも、よい効果があるそうです。読書の秋。一年のこの時期くらいは、お子さんと一緒に本を読んだり、読み聞かせをしたりしてみたいと思いませんか？

